

本資料には、東京電力株式会社またはその他の企業の秘密情報が含まれている可能性があります。当社の許可なく本資料の複製物を作成すること、本資料の内容を本来の目的以外に使用すること、ならびに第三者に開示、公開する行為を禁止します。

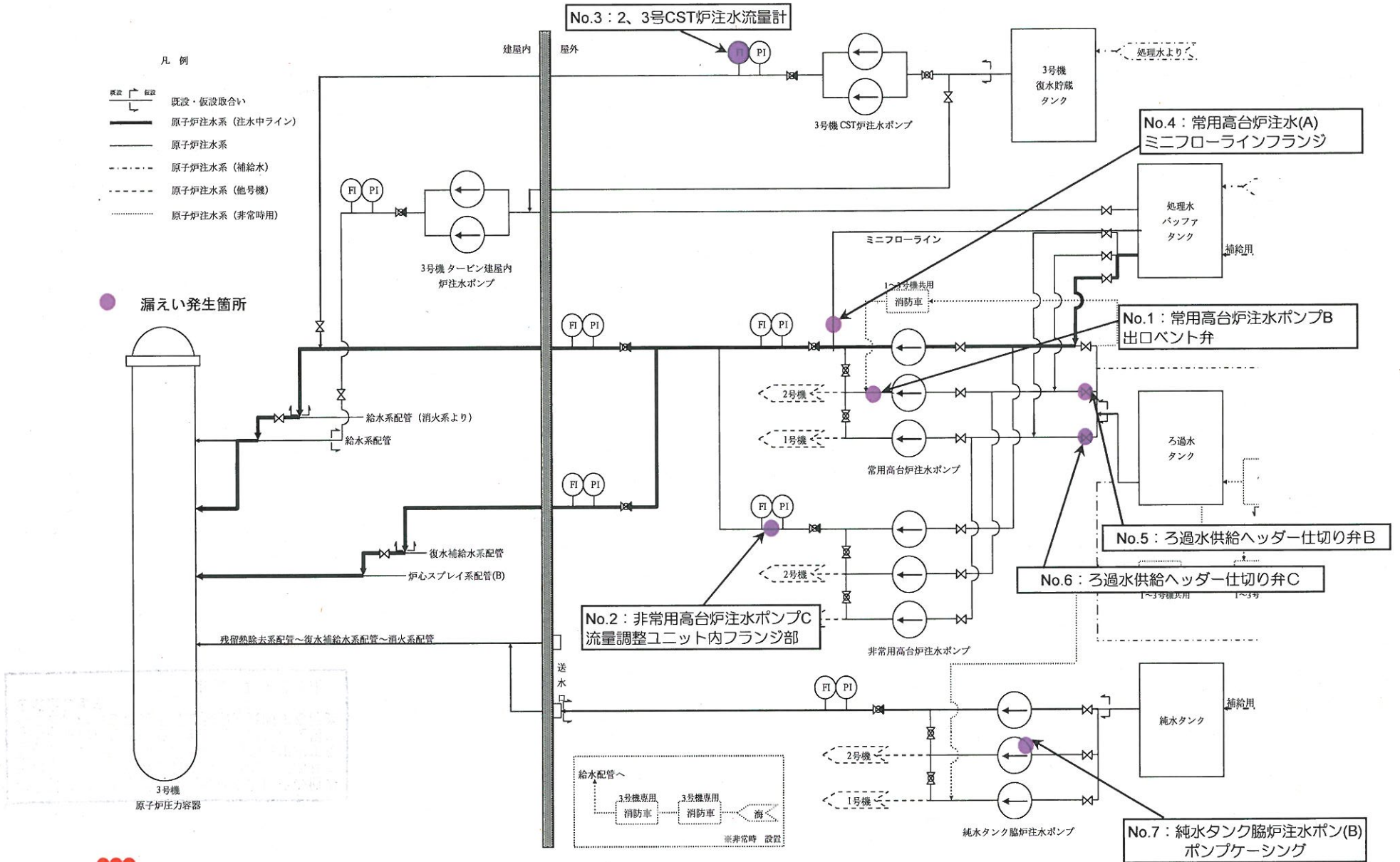
東京電力株式会社

原子炉注水系(1～3号機)の凍結による漏えい対策について

平成24年2月14日

福島第一安定化センター 冷却設備部

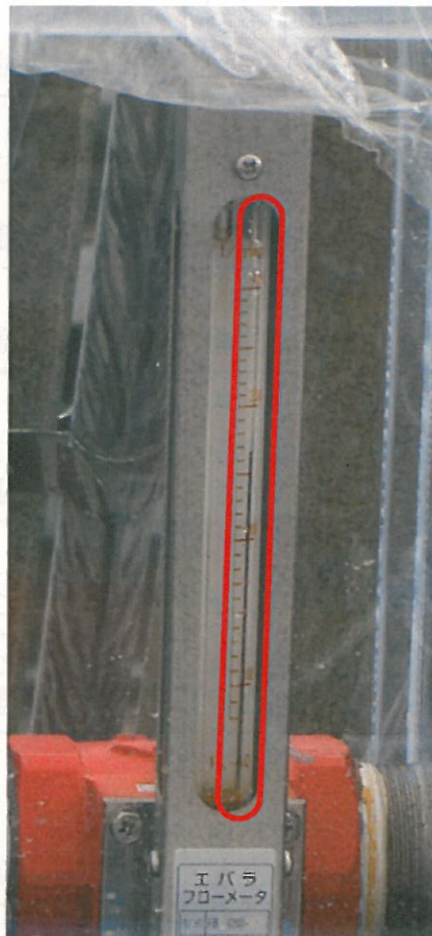
原子炉注水系 漏えい発生箇所



原子炉注水系 漏えい発生箇所状況

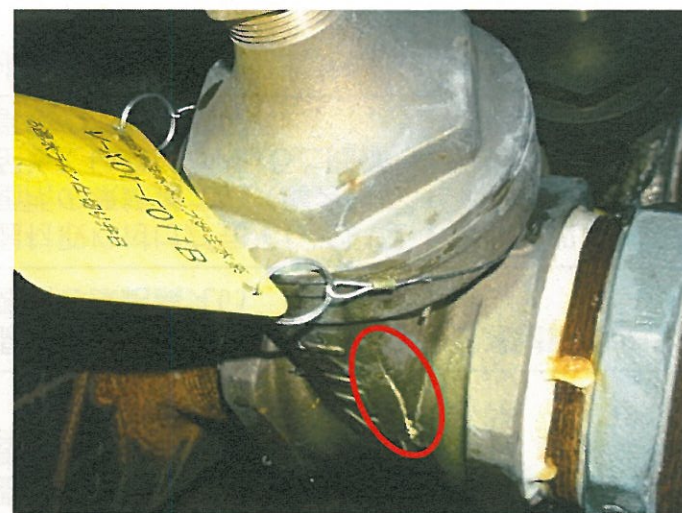


No.1: 常用高台炉注水ポンプB 出口ベント弁

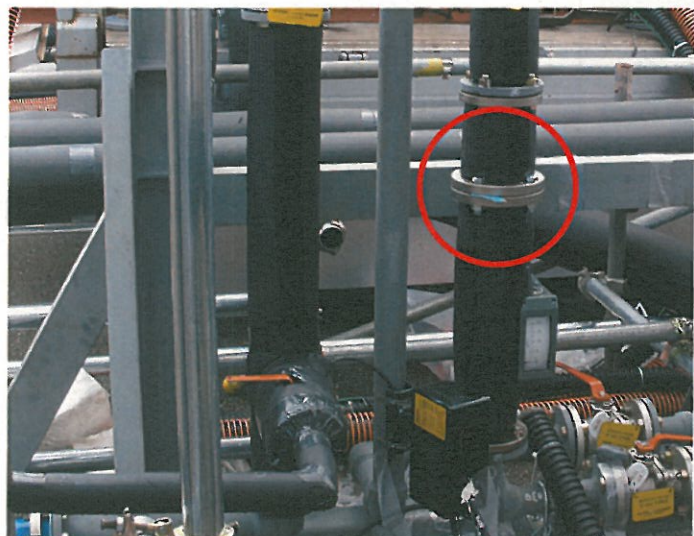


2号CST水給水ポンプ
B吐出流量計

No.3: 2号CST炉注水流量計

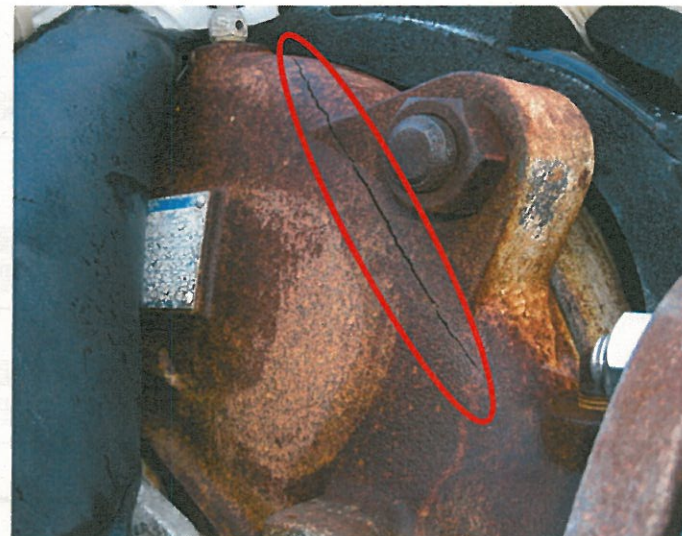


No.5: ろ過水供給ヘッダー仕切り弁B



No.2: 非常用高台炉注水ポンプC
流量調整ユニット内フランジ部

東京電力



No.7: 純水タンク脇炉注水ポンプ(B)
ポンプケーシング

凍結による漏洩の原因と対策について

No	漏えい箇所	当初の対策	原因	事象分類	対策内容
1	高台炉注水ポンプ(B) 出口ベント弁 (ボンネット部びび)	保温材取り付け	保温材未取り付け	保温材取り付けが完了していない箇所の凍結漏えい	保温材取り付け
2	非常用高台炉注水 ポンプ(C) 流量調整ユニット内 レデューサフランジ部	保温材取り付け	保温材未取り付け	保温材取り付けが完了していない箇所の凍結漏えい	保温材取り付け
3	2・3号CST炉注水 ポンプ流量計(計4台) (ガラスびび)	保温材取り付け (プラスチック製 ケースに収納し、 開口部を保温材で 養生)	凍結防止に 対する配慮 不足	計器の凍結漏えい	水抜き
4	高台炉注水ポンプ(A) ミニマムフローライン フランジ部	保温材取り付け	保温材未取り付け	保温材取り付けが完了していない箇所の凍結漏えい	保温材取付
5	ろ過水供給ヘッダー ろ過水ライン仕切り弁B	保温材取り付け	保温材未取り付け	保温材取り付けが完了していない箇所の凍結漏えい	保温材取り付け
6	ろ過水供給ヘッダー ろ過水ライン仕切り弁C	保温材取り付け	保温材未取り付け	保温材取り付けが完了していない箇所の凍結漏えい(漏えいには至っていないがNo.5と同様の事象のために記載)	保温材取り付け
7	純水タンク脇炉注水ポンプ(B) ポンプケーシング	保温材取り付け、 水抜き	残水(水抜き不十分)	残水による弁等の凍結漏えい	ポンプドレン等からの十分な水抜きの実施

原子炉注水系 凍結防止対策

